

*2023年1月改訂

解熱鎮痛薬

生薬
(シャクヤクエキス)配合
頭痛、熱に

ハッキリエースa

販売名:ハッキリエース a

第②類医薬品

服用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要なときに読めるよう大切に保管してください。使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

製品特徴

- 生薬鎮痛成分(シャクヤクエキス)を配合した頭痛薬です
- 胃粘膜保護成分を配合した胃にやさしい頭痛薬です
- 早く溶けるさわやかな緑の顆粒です
- 非アスピリン製剤です
- 眠くなる成分は配合していません

使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用前後は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人 (4)高齢者
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人 (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(3)水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満) (6)次の診断を受けた人: 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
* 薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄だん(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしただけで息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる

- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

●頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 ●悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて水又はお湯で服用し、服用間隔は4時間以上おいてください

年 齢	1 回 量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包	3回まで
11才以上15才未満	2/3包	
11才未満	×	服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法・用量を厳守すること
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること
- (3)11才未満の小児には服用させないこと

成分・分量

1日量(3包:2352mg)中

有効成分	分 量	はたらき
アセトアミノフェン	690mg	鎮痛、解熱作用
エテンザミド	690mg	鎮痛、解熱作用
カフェイン水和物	225mg	鎮痛補助作用
シャクヤクエキス(原生薬換算量600mg)	150mg	鎮痛作用
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	450mg	胃粘膜保護作用

添加物として、カンゾウエキス末、トメントール、乳糖、銅クロロフィリンNa、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること
- (2)小児の手の届かない所に保管すること
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4)1包を分割して服用する場合、残った薬剤は袋の口を折り返して保管すること。また、保管した残りの薬剤は、その日のうちに服用するか捨てること

製品のお問合せは、お買い求めのお店又はお客様相談室にお願いいたします

発売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

小林製薬 お客様相談室
0120-5884-01
9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

製造販売元
小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3

MADE IN JAPAN
10204313